

伊豆の国市立大仁小学校



学校だより

令和3年度
3月18日



大仁小へのご支援ご協力ありがとうございました

3月18日の卒業式、修了式をもって、令和3年度の教育活動が終了します。子どもたちの卒業あるいは修了という大きな「節目」を迎え、保護者の皆様には、心身共に健やかにたくましく成長した我が子の姿に、感慨もひとしおのことと思います。

本年度も、昨年同様、コロナ対応に明け暮れた一年となりました。計画していた様々な教育活動も中止や変更を余儀なくされました。子供達は、本年度も我慢を強いられた一年となりました。保護者の皆様にも、日々の感染防止対策や学校行事等への対応と、一年間ご協力いただきありがとうございました。深く感謝いたします。

学校でもコロナ禍において、できる限りの運動会や自然教室、修学旅行等を行いました。

また、PTA活動も制限された状況のなか、役員様を始め会員の皆様には子供達のためにご協力いただき、ありがとうございました。

以前朝会で、「大仁」の漢字が表す意味について、「大仁小学校は『大きな仁』のある学校です。『仁』とは、『人が二人』と書いて、二人の人と人との間にある思いやりの心を表しているところから、『思いやり』『いつくしみ』といった意味をもっています。つまり、大仁小学校はたくさんの思いやりに包まれた小学校なんです。大仁小の子供たちが育む『思いやり』の心を大切に、学校に関わるすべての人たちに愛される学校にしていきたいと思います。」という話をしたことがあります。

本校は保護者の皆様や地域の方々に支えられて、確かに効果的な教育活動が営まれています。その中で子どもたちは、安心安全に過ごすことができています。すべて保護者、地域の皆様のご支援ご協力によるところです。来年度も、大仁小の子供達が、自分の考えを進んで表現し、自分だけでなく相手も大切に、いろいろなことに最後までやり抜く姿を、教育活動の中で伸び伸びと表せるようにしていきます。

明日3月19日から20日間の春休みに入ります。引き続き新型コロナウイルスへの対応については細心の注意を払っていただきたいと思います。

4月8日に、子供たちが元気に登校できますよう、保護者の皆様、地域の皆様、どうか子供たちを見守ってくださいますようお願いいたします。



校長 木内 健一